

2025 年 11 月 13 日

(百万円未満切捨て)

(1) 經營成績

(%表示は対前期増減率)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年9月期	円 銭 32.39	円 銭 —	% 32.5	% 11.7	% 7.8
2024年9月期	△79.11	—	△68.7	△15.9	△10.4

(参考) 持分法投資損益	2025 年 9 月期	一百万円	2024 年 9 月期	一百万円
--------------	-------------	------	-------------	------

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025 年 9 月期	百万円 160	百万円 66	% 41.7	円 銭 113.50
2024 年 9 月期	142	40	28.5	75.55

(参考) 自己資本	2025 年 9 月期	66 百万円	2024 年 9 月期	40 百万円
-----------	-------------	--------	-------------	--------

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025 年 9 月期	百万円 28	百万円 △27	百万円 △3	百万円 108
2024 年 9 月期	△30	△1	8	111

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024 年 9 月期		0.00		0.00	0.00	—	—	—
2025 年 9 月期		0.00		0.00	0.00	—	—	—
2026 年 9 月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円 320	% 32.8	百万円 59	% 216.5	百万円 58	% 230.0	百万円 44	% 154.2	円 銭 75.16

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025 年 9 月期	590,100 株	2024 年 9 月期	535,800 株
2025 年 9 月期	—株	2024 年 9 月期	—株
2025 年 9 月期	538,626 株	2024 年 9 月期	535,800 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2024年10月1日から2025年9月30日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加、堅調な設備投資等を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続による個人消費への影響や、地政学リスクの長期化、米国通商政策による世界経済の下振れリスクなど不確定要素も多く、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済情勢のもと、当社は価値ある事業機会を創り出すネットワークを構築・運営するとともに、社会により良い製品、より充実したサービスを、より安価に提供できる“経営者向け総合スーパー”の構築を目指して、ウェブメディアを運営しております。

成功報酬広告は、主にセミナー集客支援サービスと資料ダウンロード等によるリード獲得支援サービスを展開しております。セミナー集客支援サービスはセミナー集客数が増加した一方、リード獲得支援サービスは資料ダウンロード数が減少しました。その結果、成功報酬広告売上は187,317千円（前年同期比3.3%増）となりました。

通常広告は冊子広告とメールマガジン広告を展開しております。冊子広告においては、国の行政機関（官公庁）と中小企業との官公需取引を支援する冊子「調達企業一覧」を発刊しました。広告掲載料の見直しによる掲載単価上昇の結果、通常広告売上は45,392千円（前年同期比0.5%増）となりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は241,596千円（前年同期比2.6%増）、営業利益は18,863千円（前年同期は営業損失24,553千円）、経常利益は17,737千円（前年同期は経常損失25,656千円）、当期純利益は17,447千円（前年同期は当期純損失42,385千円）となりました。

なお、当社は経営課題解決支援事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、販売実績をサービスごとに示すと、次のとおりであります。

〈サービスライン別売上高の推移〉

品目	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		前年同期比 増減率(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
成功報酬広告	181,302	77.0	187,317	77.5	3.3
通常広告	45,152	19.2	45,392	18.8	0.5
コンサルティング	6,000	2.5	6,000	2.5	0.0
コストダウンサービス	1,966	0.8	1,687	0.7	△14.2
会費・その他	1,024	0.4	1,200	0.5	17.2
合計	235,444	100.0	241,596	100.0	2.6

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当事業年度末における資産の額は、前事業年度末に比べ18,537千円増加し、160,663千円となりました。流動資産は5,808千円減少し132,421千円となりました。これは主に前払費用が740千円増加、貸倒引当金が387千円減少した一方、現金及び預金が2,404千円、売掛金が1,943千円、前渡金が1,345千円、未収還付消費税が1,266千円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は24,346千円増加し28,242千円となりました。これは有形固定資産が1,773千円増加、無形固定資産が22,610千円増加したことによるものです。

(負債)

当事業年度末における負債の額は、前事業年度末に比べ7,959千円減少し、93,686千円となりました。流動負債は2,351千円増加し36,569千円となりました。これは主に未払金が2,388千円減少、前受金が1,520千円減少した一方、買掛金が548千円、未払消費税等が5,832千円それぞれ増加したことによるものです。

固定負債は、10,311千円減少し、57,116千円となりました。これは資産除去債務が2,132千円増加した一方、長期借入金が12,444千円減少したことによるものです。

(純資産)

当事業年度末における純資産の額は、前事業年度末に比べ26,497千円増加し、66,977千円となりました。これは当期純利益の計上に伴い利益剰余金が17,447千円増加、新株発行によって資本金が4,525千円、資本準備金が4,525千円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ2,404千円減少し、108,879千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とこれらの要因は以下のとおりであります。

	前事業年度 (2024年9月期)	当事業年度 (2025年9月期)	対前期 (増減額)
営業活動による キャッシュ・フロー	△30,307千円	28,475千円	58,783千円
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,941千円	△27,485千円	△25,543千円
財務活動による キャッシュ・フロー	8,952千円	△3,394千円	△12,346千円

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の営業活動により獲得した資金は28,475千円となりました。これは主に税引前当期純利益17,737千円、その他流動負債の増加4,311千円、減価償却費2,754千円、売上債権の減少1,943千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の投資活動により支出した資金は27,485千円となりました。これは主に有形固定資産取得2,173千円、無形固定資産取得25,349千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度の財務活動により支出した資金は3,394千円となりました。これは長期借入金の返済12,444千円、株式の発行による収入9,050千円によるものです。

(4) 今後の見通し

2026年9月期の業績見通しにつきましては、売上高は320,922千円（前年同期比32.8%増）、営業利益は59,704千円（前年同期比216.5%増）、経常利益58,525千円（前年同期比230.0%増）、当期純利益44,353千円（前年同期比154.2%増）を見込んでおります。

成功報酬広告は、引き続きセミナー集客支援サービス、リード獲得支援サービスの強化に取り組んでまいります。大型講演会の複数開催により新規会員の増加を図るほか、SEO対策強化による当社ウェブサイトへの自然流入を促す取り組みを行ってまいります。

通常広告は、冊子「調達企業一覧」が国に対してPRできる広告媒体であることの認知を高めていくとともに、ウェブ個別相談会の設定数を増やす取り組みを行ってまいります。さらに、新たな取り組みとして、経営者専用ビジネスマッチングアプリ「BizOn!」に広告出稿機能の実装を目指してまいります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は財務諸表の期間比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,284	108,879
売掛金	19,903	17,960
前払費用	3,012	3,753
前渡金	2,933	1,588
貸倒引当金	△414	△27
その他	1,510	266
流動資産合計	138,229	132,421
固定資産		
有形固定資産	—	1,773
無形固定資産		
ソフトウェア	0	294
ソフトウェア仮勘定	0	22,317
無形固定資産合計	0	22,611
投資その他の資産		
投資有価証券	2,962	2,962
出資金	60	60
長期前払費用	763	725
差入保証金	110	110
投資その他の資産合計	3,896	3,858
固定資産合計	3,896	28,242
資産合計	142,126	160,663

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,820	2,368
一年内返済予定の長期借入金	12,444	12,444
未払金	8,736	6,347
未払費用	3,273	3,040
未払法人税等	290	290
未払消費税等	—	5,832
前受金	5,782	4,261
預り金	1,637	1,628
賞与引当金	150	318
その他	85	37
流動負債合計	34,218	36,569
固定負債		
長期借入金	66,688	54,244
資産除去債務	739	2,872
固定負債合計	67,427	57,116
負債合計	101,645	93,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,974	46,499
資本剰余金		
資本準備金	32,974	37,499
その他資本剰余金	40,460	40,460
資本剰余金合計	73,434	77,959
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△74,927	△57,480
利益剰余金合計	△74,927	△57,480
株主資本合計	40,480	66,977
純資産合計	40,480	66,977
負債純資産合計	142,126	160,663

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	235,444	241,596
売上原価	60,648	56,202
売上総利益	174,796	185,393
販売費及び一般管理費	199,349	166,530
営業利益又は営業損失 (△)	△24,553	18,863
営業外収益		
受取利息	9	153
受取配当金	1	1
受取手数料	26	3
貸倒引当金戻入益	2	2
雑収入	1	5
営業外収益合計	42	166
営業外費用		
支払利息	1,145	1,293
雑損失	0	—
営業外費用合計	1,145	1,293
経常利益又は経常損失 (△)	△25,656	17,737
特別損失		
減損損失	12,938	—
特別損失合計	12,938	—
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△38,594	17,737
法人税、住民税及び事業税	290	290
法人税等調整額	3,501	—
法人税等合計	3,791	290
当期純利益又は当期純損失 (△)	△42,385	17,447

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	41,974	32,974	40,460	73,434
当期変動額				
当期純損失 (△)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	41,974	32,974	40,460	73,434

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△32, 542	△32, 542	82, 866	82, 866
当期変動額				
当期純損失 (△)	△42, 385	△42, 385	△42, 385	△42, 385
当期変動額合計	△42, 385	△42, 385	△42, 385	△42, 385
当期末残高	△74, 927	△74, 927	40, 480	40, 480

当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	41,974	32,974	40,460	73,434
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)	4,525	4,525		4,525
当期純利益				
当期変動額合計	4,525	4,525	—	4,525
当期末残高	46,499	37,499	40,460	77,959

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△74, 927	△74, 927	40, 480	40, 480
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)			9, 050	9, 050
当期純利益	17, 447	17, 447	17, 447	17, 447
当期変動額合計	17, 447	17, 447	26, 497	26, 497
当期末残高	△57, 480	△57, 480	66, 977	66, 977

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△38,594	17,737
減価償却	4,393	2,754
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	382	△387
賞与引当金の増減額 (△は減少)	150	168
受取利息及び受取配当金	△11	△155
支払利息	1,145	1,293
減損損失	12,938	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,530	1,943
棚卸資産の増減額 (△は増加)	21	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△751	548
その他流動資産の増減額	△4,552	1,848
その他の流動負債の増減額	△5,405	4,311
その他	△67	△155
小計	△28,820	29,906
利息及び配当金の受取額	11	155
利息の支払額	△1,208	△1,297
法人税等の支払額	△290	△290
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,307	28,475
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△2,173
無形固定資産の取得による支出	△2,000	△25,349
その他	58	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,941	△27,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	20,000	—
長期借入金の返済による支出	△11,048	△12,444
株式の発行による収入	—	9,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,952	△3,394
現金及び現金同等物の増減額	△23,297	△2,404
現金及び現金同等物の期首残高	134,581	111,284
現金及び現金同等物の期末残高	111,284	108,879

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は、関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、経営課題解決支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産	75円55銭	113円50銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△79円11銭	32円39銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高がありますが、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
2. 当事業年度の潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△42,385	17,447
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△42,385	17,447
普通株式の期中平均株式数(株)	535,800	538,626
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	第6回新株予約権(新株予約権の目的となる株式の数1,800株)、第7回新株予約権(新株予約権の目的となる株式の数24,600株)、第8回新株予約権(新株予約権の目的となる株式の数60,000株)、第9回新株予約権(新株予約権の目的となる株式の数73,000株)について、当事業年度においては希薄化効果を有していないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。